

2024 年度「中国支部研究発表会」同時開催事業

シンポジウム「中国地区の文化財保護と災害への備え」

■日時：2025 年 3 月 1 日（土）13:00～16:00（15:00～16:00 街並み見学会）

■場所：賀茂泉和泉館（旧広島県醸造試験場醸造蔵）/東広島市西条上市町

■趣旨：

近年、我が国では地震や豪雨などの自然災害が頻発しています。能登半島では、2007 年 3 月 25 日に石川県七尾市、輪島市、穴水町で最大震度 6 強の地震が発生し、被災した住宅や文化財の復興がようやく進んでいたところ、2024 年 1 月 1 日に再び輪島市と羽咋郡志賀町で最大震度 7 を記録する地震が発生し、大きな被害が生じました。今後予想される大地震に備え、中国地域が抱える文化財保護の取り組みにおいて、これまでの教訓を生かし、防災意識をさらに高めることが重要です。本シンポジウムでは、関連する最新の研究成果を踏まえ、これらの課題について、地域の皆様とともに考える機会としたいと思います。

■プログラム：

趣旨説明：崎野良比呂（近畿大学・教授）

伝統的構法建物の地震防災：吉富信太（立命館大学工学部・教授/歴史都市防災研究所・所長）

- ・ AI 技術を活用した最近の強震動予測技術：三浦弘之（広島大学・教授/建築防災学）
- ・ 気候変動時代の災害に強いまちづくりー都市計画の観点からー：田中貴宏（広島大学・教授/都市・建築計画学）
- ・ 休憩
- ・ 文化財保存計画協会の活動：日本イコモス国内委員会（予定）
- ・ 文化財のモニタリング調査事例：西村正三（㈱計測リサーチコンサルタント）
- ・ 討論：話題提供 松本慎也（近畿大学・教授） + ディスカッション

まとめ：崎野良比呂（近畿大学・教授）

司会：松本慎也（近畿大学・教授）

■街並み見学会：15:00～16:00（希望者のみ）

会場周辺には江戸時代に陸路の中継地として栄えた西条酒蔵通りがあります。シンポジウム終了後、希望する方を対象に、周辺の文化財を中心とした街並み見学会を実施します。

■参加費：無料

■定員：40 名+オンライン参加

■申込方法：後日、中国支部ホームページに申込先情報を掲載します。

以上